

小諸 オモシロ 農家

10人いれば10通りの農家があります。小諸市農産物振興センターが営む農家生活をお届け。

#02

日本でいちばん最初にいちご生産がはじまった地ともいわれている小諸で、1999年に開園したこもろ布引いちご園。開園当初から、ファミリーコミュニティ、ケーション、と、日本一のいちごを作ろう、を目標に掲げ、自らがプライドを持っていちごを作り、お客さまが世代を超えて家族と思い出を共有できる場作りをして歴史を重ねています。「とにかく植物は素直で、手を加えると翌日には何かが変わっているから、それを感じるのが楽しい。」と話す倉本さん。「でもね、自分が本当に美味しいと思えるいちごって1年間のうち2、3日

しかないんだよね。まだ課題があるなっていうのも思っちゃう。」と小さな変化も見逃さず、植物と真っ直ぐに向き合っています。「今うちは、長野県内のシェアの8%くらいを持っていて、全国に名前が知られるようになって、地域の牽引役、そしてリーダーとして引っぱっていかれるようになってきた。」と熱い想いを胸に語る倉本さんの言葉から、日本一を目指す覚悟が感じられました。

はら
きち
ら
↓
続
こ



今月の
オモシロ
農家さん

農業法人こもろ布引いちご園 株式会社
代表取締役

倉本 浩行 さん

〒384-0071 小諸市大字大久保 1173-1

TEL 0267-26-2615

HP <http://www.ichigodaira.com/>